

戦争ではなく 平和の準備を！



軍備の増強は相手の国に脅威を与え、相手の国も軍備の増強を行います。日本の軍事費（防衛費）は現在世界第9位、倍増すればアメリカ、中国に次いで世界第3位になります。これではどこの国も、専守防衛なんて信じません。より戦争の危険が増します。

もし戦争になり、ミサイルが横浜に飛んで来たら、
（強化される米軍基地ノースドッグが横浜港にあります。）
もし原発が攻撃されたら、
もし核兵器で攻撃されたら、
もし中国と戦争になったら、日本経済はどうなるのか、
想像して下さい。とても恐ろしい事です。

**戦争にさせないよう、
武器ではなく、
話し合いこそが大切
です！**

政治の役割は2つ

国民を飢えさせないこと！

戦争をしないこと！



(俳優 菅原文太発言より)

賃金の大幅な引き上げを！

日本だけがこの20年間賃金がほとんど上げられていません。アベノミクスの失敗です。韓国にも抜かれOECD35ヶ国中24位。最低賃金を1500円に上げれば、多くの働く人々の賃金が上がります。軍事費の倍増は、増税と社会保障の切り下げとなり国民の生活を破壊します。

食料自給率の向上を！

日本の食料自給率は37%。輸入に頼っているため食料品の値上げも深刻です。気候変動などで食糧生産が減少すれば、お金を出しても輸入できなくなる恐れも指摘されています。

原発ではなく、自然エネルギーで自給率の向上を！

エネルギー自給率の向上もとても大事です。石油に頼るのは温暖化、輸入に頼るなど問題があります。原発回帰は論外です。自然エネルギーの大幅普及こそ大事です。



共同行動のための かながわアクション

[メール] actionkanagawa@gmail.com

[公式サイト] <https://actionkanagawa.wordpress.com/>

[Facebook] <https://www.facebook.com/416101358932022/>



新たな戦前にしないために！

市民と野党
の共闘で
岸田内閣の
憲法無視、
民主主義
無視を
糾弾しよう！



憲法に則って政治を行うこと、これは法治国家としては当たり前のことです。憲法を無視し、国会の議論もせず、閣議決定で国の在り方を大転換するなどありえません。これでは法治国家、民衆主義国家とは言えません。独裁国家です。

敵基地攻撃能力(反撃能力)

トマホーク(日本から中国など攻撃できるミサイル)を買う、

だれが見ても専守防衛の投げ捨てです。ミサイルで平和は作れません。敵基地攻撃能力を憲法は禁止しています。

真っ先に攻撃を受けるのは沖縄そして神奈川、もしかして原発

東アジアで戦争が起きた時、真っ先に攻撃を受けるのは、アメリカではなく、沖縄を中心とした南西諸島です。そして沖縄に次いで米軍基地の多い神奈川(特に新たに強化されようとしている米軍基地。横浜ノースドック)、とても心配です。

カルト教団・
旧統一協会問題は、
ほとんど未解決です



① 岸元総理大臣(安倍元総理大臣の祖父)が統一協会と関係を持ち、統一教会の関連団体の国際勝共連合(反共謀略団体)を立ち上げ、その後半世紀以上関係がつついている。関係は本当に切れるのか？

② 自民党の一部(政務三役4人を含む)と旧統一協会と交わした政策協定は何をもたらしただか？政策協定にはジェンダー平等への敵対、憲法の改悪、共産党の敵対など書かれている。自民党の政策と似ている部分がある？

③ 1980年代から自民党の選挙を大規模に応援(TBS系報道特集、10月22日放送)。自民党は関係を断てるのか、旧統一協会は選挙の応援で何を得たのか？

④ 安倍元総理や細田衆議院議長は旧統一協会との間で選挙協力を差配していたとの話がありますが、一切調べようとしていないのはなぜ？

⑤ 統一協会から世界平和統一家庭連合への名称変更に安倍元総理や下村元文科大臣は関係していたのか？

⑥ カルト教団の旧統一協会に騙された人々の救済法ができましたが、これで本当に救えるのか？疑問の声が上がっています。